

ウィズコロナへ補正予算を計上

～感染拡大防止と社会経済活動再開による地方創生へ～

河内長野市では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と、「ウィズコロナ」のもとでの地方創生を目的とした約5.1億円の補正予算を計上しました。

今回の補正は、国の令和3年度第1号補正による「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を有効に活用し、同感染症の拡大防止や、人流抑制などの影響を受ける事業者や暮らしへの支援、社会経済活動の再開による地方創生などに主眼をおき、予算を計上したものです。

補正予算の概要と主な事業は以下のとおりとなります。

【補正予算の概要】

補正予算額		5億952万円
財源内訳	地方創生臨時交付金	4億1,290万6千円
	財政調整基金とりくずし金	8,830万2千円
	その他	831万2千円

今回の補正により令和4年度予算総額は、375億8,452万円となります。

【主な事業と補正額】

①モックルコイン促進事業	1億2,407万6千円
②自宅療養者等支援事業	394万7千円
③妊産婦移動支援事業	441万円
④中小事業者生産性向上支援事業	5,520万円
⑤テレワークに伴う転入促進事業	200万円
⑥小中学校オンライン学習環境整備事業	9,128万7千円

【問い合わせ】 河内長野市総務部財政課 電話 0721-53-1111